

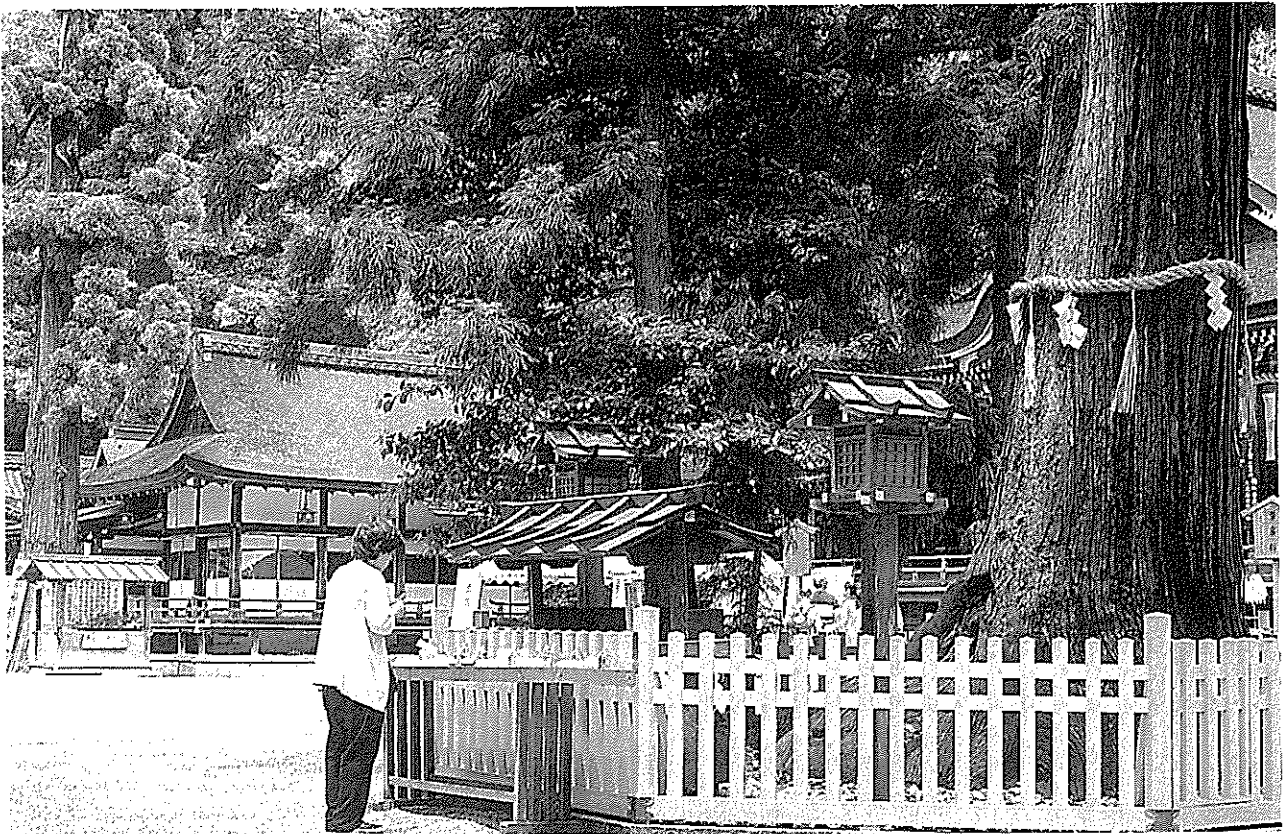
# 共生

奈良県生協連

2004年7月

NO.53

## 万葉のいぶきを求めて— (18)



三輪の神杉

うまさけ 味酒を 三輪<sup>はふり</sup>の祝が いはふ杉<sup>てふ</sup> 手触れし罪か 君に逢ひがたき  
たにはの おほめをとめ  
丹波大女娘子

大神神社の拝殿の前にそびえる神杉は、樹齢600年とも言われ根本の空洞の中には神蛇(巳さん)がいるという。

味酒が三輪の枕詞とされるほど、三輪と酒の関係が深いのは、大神神社の祭神の一柱として少彦名命を祭っているが、この神は薬の神であると同時に酒の神様でもあることによるものでしょうか。

三輪の神職たちが清浄にして祭る神聖な杉に、いつの間にか手を触れてしまったのでしょうか。あなたになかなか逢えないのはその罪なのでしょうか。

万葉の時代にも神杉は神聖な杉として信仰されていたのでしょうか。その信仰は今日まで連綿として引き継がれています。そして今日もまた、神杉の前で手を触れた罪を詫げるのでしょうか、深い祈りを捧げる女性の姿がありました。

# 協同と助け合いの輪を奈良県のすみずみに

奈良県生活協同組合連合会  
会長理事 逸見 啓

私たちをめぐる情勢は、国の内外で日々の営みにも将来にも不安を高めています。暗く泥沼と化したイラク情勢は、自衛隊派遣、人質問題、虐待事件、無法なテロなど重い現実を直視する毎日です。飢餓・貧困問題、地球環境問題、核開発・核兵器をめぐる状況の緊迫化も重なり、今こそ平和な国際秩序を作り上げるために真剣な論議と行動が求められています。日本の経済社会は、「失われた10年」からようやく脱却したといわれます。しかし、政府と国民、リストラ企業の間には景気の体感温度に大きな落差を残したままです。国民が生活の不安や恐怖から解放されるためにも、年金・医療・介護システムなどの社会保障制度の充実は避けて通れない問題で、まさに生協運動の出番です。



さて、1990年5月に発足以来、私たちは県内生協の連帯と協同を強め、生協運動の視野と可能性を拡大し、8生協、約27万人の組合員となりました。昨年は、食の安全を確保する社会システムとしての基盤（食品衛生法の改正、食品安全基本法の制定、食品安全委員会の設置など）をつくることができました。組合員の長年の努力に感謝するとともに、奈良県でも議会、行政など関係者のご協力をお願いし実効性あるものにしていきましょう。

本年は、ここ数年来の食の安全問題、企業不祥事の続発、消費者トラブルの増加のなかで、1968年制定以降の総合的な見直しが行われ、新たに『消費者基本法（改正消費者保護基本法）』の成立を見ました。今後、成立にご協力いただいた県行政、県議会との協力関係、他団体とのネットワークなどを強め、県連活動を着実に進展させ消費者を主体にした社会の実現に努めていきましょう。

くらしをめぐる問題の不透明性、大型店の進出による一段の流通競争の激化も加わり、生協の事業と運動は厳しいですが、組合員の願いや思いの実現と地域社会の要求に取組み、協同と助け合いの輪を奈良県のすみずみまで広げていきましょう。

## もくじ

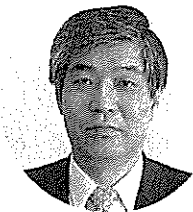
あいさつ	2	環境	8	協同・くらしの輪	12-13
新体制報告	3	平和	9	連帯・友好の輪	14-15
総会報告	4-7	消費者問題	10-11		

# 新しい体制でスタートします

6月19日に開催されました第15期奈良県生活協同組合連合会総会において役員選挙が行われました。第1回理事会で新体制が決まりましたのでご報告いたします。

会長理事	逸見 啓	員外（理事会推薦学識粋）	再任
副会長理事	西山 修三	奈良県労働者共済生協専務理事	新任
専務理事	仲宗根 迪子	ならコープ理事	再任
理事	鎌田 妙子	コープ自然派奈良専務理事	新任
理事	小松原 尚	奈良県立大学生協副理事長	再任
理事	竹内 繁	奈良女子大学生協専務理事	再任
理事	瀧川 潔	ならコープ理事長	再任
理事	羽賀 省二	大阪樟蔭女子大学関屋キャンパス生協理事	新任
理事	林 伸幸	奈良工業高等専門学校生協理事	新任
理事	宮崎 浩三	奈良教育大学生協専務理事	再任
監事	津田 康英	奈良県立大学生協監事	再任
監事	山田 政広	奈良県労働者共済生協監事	新任

## 新任役員



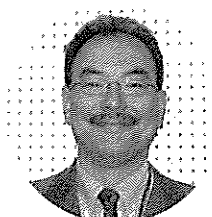
西山修三理事



鎌田妙子理事



羽賀省二理事



林伸幸理事



山田政広監事

## 退任役員



宇野真紀子さん



鍵本有理さん

理事；宇野真紀子さん（コープ自然派奈良）

理事；鍵本有理さん（奈良工業高等専門学校生協）

理事；小林和美さん（大阪樟蔭女子大学関屋キャンパス生協）

監事；今西裕さん（奈良県労働者共済生協）

ご苦労さまでした。

なお、前副会長理事の松村昌治さん（前奈良県労働者共済生協専務理事）は昨年7月に退任され欠員になっておりました。

# 奈良県生協連 通常総会が開催されました

6月19日奈良市の猿沢荘において、奈良県生協連第15期の通常総会が代議員、来賓の方々はじめ、77名の出席で開催されました。

## 逸見 啓 県連会長挨拶

21世紀は持続可能な社会を目指してスタートしましたが、国内外を見ても、又日々の営みや将来にも不安を高めています。イラクでは暗く重い現実を突きつけられていますし、国内経済は明るさが見えてきたとも言われていますが、雇用・年金など市民の生活は将来に不安を残しています。こんなときだからこそ、草の根的な生活の創造が重要ですし、市民レベルの感覚と企業感覚のずれを埋めるのが協同組合の役割でしょう。



昨年奈良県生協連はコープ自然派奈良を迎え会員8生協になり、県内に新しい広がりを作りました。また、この間進めていた食品の安全を求める運動は食品安全基本法の制定や食品安全委員会の設置などの成果を生み、県でも議会、行政など関係者のご尽力で新しい体制で進みつつあります。

今年にはいり消費者基本法も成立し、奈良県でも実効性あるものにしていくためにも、県行政、議会、JAや弁護士会など他団体とのネットワークを強め、県連活動を着実に進展させ消費者を主体にした社会の実現に努めていきましょう。

## 来賓御紹介

峯瀬清一郎様（奈良県健康安全局 食品・生活安全課課長）、加藤雅子様（同課長補佐）、田中裕之様（同主査）、辻政紀様（奈良県農業協同組合中央会専務理事）、中村悟様（奈良弁護士会消費者保護委員会委員長）、元山鉄朗様（日本生協連関西地連事務局）、市原大資様（奈良県原爆被害者の会会長）、藤井辰夫様（奈良YMCA所長）のご臨席を賜りました。



## 祝電・メッセージ

祝電： 奈良県森林組合連合会

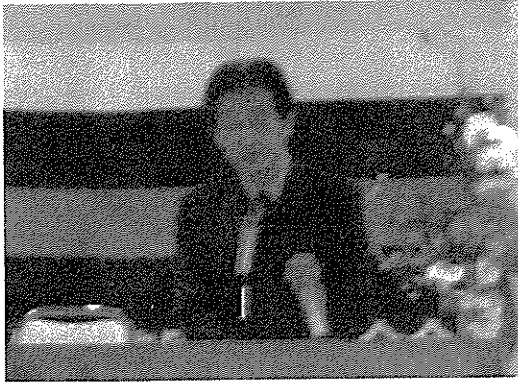
メッセージ：

日本生活協同組合連合会、コープきんき事業連合・大学生協京都事業連合・大学生協京滋・奈良地域センターをはじめ、近隣の生協連・会員生協など36団体より心温まる激励のメッセージをいただきました。

ありがとうございました。

## 御来賓を代表して、3名の方からご祝辞をいただきました

### 奈良県食品・生活安全課 課長 峯瀬清一郎 様



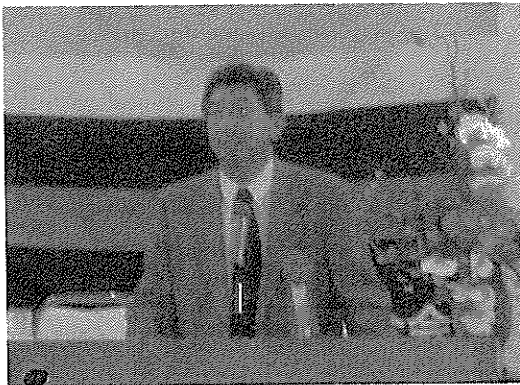
昨年12月に策定された基本方針に沿って、本年4月より食品の安全と生活の安全を一体化することを目的に旧健康局改め、健康安全局とし局内に新設課として「食品・生活安全課」が設置された。その他、食品の安全では県庁内に「推進本部」を設置、加えてリスクコミュニケーションを図る上で、「食品安全懇話会」を設置する方向で現在調整中である。生活の安全では、「消費者基本法」に即した県の条例改正に向けて準備を進める。生協の目的と県行政は非常に似通っている、共に力を合わせて頑張っていきたい、との力強いご挨拶をいただきました。

### 奈良県農業協同組合中央会 専務理事 辻政紀 様

奈良県農業協同組合は5年前に県内ひとつの農協になり、安定期に入った。協同組合には社会的な役割があり、地域貢献が重要な中で、食のグローバル化を考えると価格だけでは、日本の農業は立ち行かない。安全は当然のこと、安心をどう築いていくかを消費者ニーズを把握するためにも同じ協同組合どうし共同歩調で進めていきたいと、連帯を深めるご挨拶をいただきました。



### 奈良弁護士会消費者保護委員会 弁護士 中村 悟 様



この春の消費者保護基本法改正で、議会への働きかけをきっかけにお付き合いが生まれた。新しい消費者基本法は消費者の自立を謳っているが、企業との格差は歴然としてあり、まだまだ被害は減らない。

自立のための武器になる制度や専門家などとスクラムを組むなど、消費者の自立確保のために、ぜひ弁護士会とともに協力し合っていきましょう、とネットワーク作りと連帯に向けた心強いご挨拶をいただきました。

お詫び：室内照明の影響で、全般的に画質が荒くなりました。各位には謹んでお詫び申し上げます。

### － 議事進行について －

代議員24名中 本人出席23名、委任出席1名の合計24名の出席で本通常総会成立宣言ならコープ代議員松田夕紀子さんを議長に選出、議事録署名人高西正和さん（労済生協）鎌田妙子さん（コープ自然派奈良）を選任、書記に青木秀俊さん（ならコープ）を指名して進められた。

採決は第4号議案を除き第1号から第5号のいずれの議案に対しても、全会一致で可決承認された。また、第4号議案役員選出は立候補が定数内であるため推薦名簿を拍手で確認した。



## —各会員生協からの生活報告—

### 鎌田淳子代議員（ならコープ）



フードセーフティシステム確立のための商品点検活動や、コープきんき連帯商品・地産地消の「食べるなら大和」商品の普及活動に取り組みました。子育て中の組合員のために「あっぷっぷ」という場を集会所に提供しています。いろんな活動があり、コープがあってよかったね、という活動を進めたい。

### 森 安里代議員（奈良高専生協）



放課後の食堂ホールを活用するためにかき氷フェスタなどのイベントに取り組んで大成功です。大学生協部会ができて今年のアースデイはにぎやかでした。総代会の実出席をあげるためにアイスクリームの試食会をしたら50%もアップしたけれど試食会は2回になりうれしい悲鳴をあげました。

### 中川修三代議員（奈良労災生協）



生活保障設計の見直しで可処分所得を増やす運動をすすめています。昨年は厚生労働大臣表彰を受賞。今年度は火災共済50周年、阪神大震災10年、東南海地震の発生も懸念されますので住宅保障制度の推進を予定しています。サークルおてんとさんに全労済の助成が決まりました。

### 中野 栄代議員（奈良県立大生協）



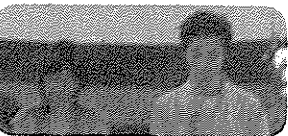
新入生歓迎企画をさまざまな工夫で取り組みました。受験生相談会では励ましのメッセージを渡したり、遠方の受験者に入試前夜に夕食会をしたり試験の後、奈良ツアーを企画しました。入学手続きのときはモデルルームを設置してアドバイスしたり、引越し手伝いサポートをしました。新入生歓迎パーティーは自治会といっしょにしますが、145人中120人が参加するという盛況で、僕たちもうれしかったです。

### 竹中友枝代議員（奈良教育大生協）



生協夏祭りの報告をします。ステージではゲームやビンゴ・ダンスをします。今年のダンスは目下特訓中です。露店では射的や綿菓子・かき氷を販売します。浴衣の着付けもしていて学生、教職員、生協の交流の場になっています。

### 佐藤康平・浜田有里代議員（奈良女子大生協）



新入協の職員です。料理経験がないのに食堂勤務で四苦八苦しました。新入生歓迎などで忙しかったけれどやっと自分を振り返っています。友達のような学生に親しまれる職員になりたいです。(佐藤) デザートを担当していて豆乳ヨーグルトを使った新商品を作りました。治道トマトもたいへん人気があります。全国の大学生協で満足度NO1になりました。(浜田)

## 福澤有紀代議員（大阪樟蔭女子大関屋キャンパス生協）



今年やっと4年全学年がそろいました。大学院もでき活気づいています。大学生協部会のおかげで1年生委員がいろいろな行事に参加しとても元気です。総会参加のアップを図るために丼コンテストをしました。今1位商品がメニューに加わっています。オープンキャンパスでの生協学生委員会の評判がよく、それで入学を決めている人がいてうれしいです

## 山田恵津子代議員（コープ自然派奈良）



認可2年目の生協です。商品委員会・環境委員会・運営委員会・広報委員会が活動しています。自然派は若いお母さんが多いので託児サークルがさまざまな活動を支援しています。テーマ活動は給食のメニュー作りの「食育ネットワーク」や「垂れ付き帽子をかぶろう」というテーマを進めています。子どもたちを紫外線から守るために普及活動しています。

### 総会終了後、「つどい」が開催されました。

はじめに、逸見会長より第1回理事会報告及び新役員紹介があり、続いて退任役員への花束贈呈のあと、歓談交流がにぎやかに楽しく行われ、相互の懇親を深めました。

## 第15期県連総会アピール

### 誰もが安心して暮らせる社会の実現を目指して 生協の事業と運動を強めましょう

私たちの暮らしをめぐる状況は、デフレ経済が続き、個人消費は横ばい状態にあり、加えて高い失業率、賃金所得の減少、そして年金問題での不安、医療制度の改悪などにより、大変深刻なものになっています。また、年頭より、アメリカでのBSE問題をはじめ、国内及びアジア諸国での鳥インフルエンザ被害のニュースが連日のように報道されるなど、食品の安全性に対する問題は、現在、国民の最大の関心事になっていると言っても過言ではありません。

昨年5月には食品安全基本法が成立し、今年消費者基本法の成立にこぎつけています。これはまさに全国の生協組合員が手を取り合って運動をすすめて来た成果であり、生協自らが社会システムづくりの主体者として、社会的ポジションを確立していく上で、重要な一歩となりました。

一方、国内では大企業の不祥事、不正発覚が相次ぐことから、事業者として、コンプライアンス経営やリスクコミュニケーションに対する姿勢が問われて来ています。また、世界的にはテロや核問題、日本の「イラク自衛隊派遣問題」その他、暮らしの安心・安全の根底を支える平和の問題も重要な課題になって来ています。

私たちは、多くの組合員の願いに応え、誰もが安心して暮らせる社会の実現を目指して、事業と運動を連帯・協同の力でより一層強める必要があります。また、コンプライアンス経営の確立のもと、事業・経営基盤をよりいっそう強固なものにし、組合員のくらしに役立つ生協運動を展開することが大切です。そして、食の安全・消費者政策・健康福祉・環境平和・などの取組みを通じて、組合員のくらしを守り生活文化の向上の実現を目指して共に頑張りましょう。

2004年 6月19日

奈良県生活協同組合連合会

第15期通常総会

# 環境

## アースデー2004 INならが開催されました!

□ 4月18日(日)、15回目の「アースデー2004 in なら」が奈良県第一浄化センター自由広場で開催されました。例年雨が多いですが当日は晴天、1100人の関係者・家族連れで賑わいました。



参加・協力団体も行政・機関9、企業5、市民団体20となりました。大和川クリーン作戦で集まったごみは約4t。参加者は約1時間のごみ拾いにさわやかな汗を流しました。昨年より太陽光や風力など自然エネルギー参加も広がり、今年初お目見えはハイブリットカー!なんと木でできた木炭で走る自動車。佐野工業高校の生徒たちの作品で、試乗する子どもたちの長い列ができました。約30のブースの中でもクラフトコーナーは盛況で、木工作や土笛作りに一日中子どもたちで賑わいました。

□ 大学生協部会は奈良高専生協・樟蔭女子大生協・奈良県立大生協の学生・職員33人が参加、



リサイクル啓発のための牛乳パックを使った工作、タコセン焼き・お茶・ジュースを販売。学生間の交流は勿論、他ブースとの交流を深めていました。さて、売上はみんなの慰労会で胃袋に消えたかな?今年スタンプラリーカードの発行で各ブースとも訪問者が多く、環境を考える良いきっかけの場となりました。



### 遺伝子組換え要らない!「天笠啓祐さん」講演会のお知らせ (コープ自然派奈良主催)

今、日本の状態はどのようになっているのか?東京から「遺伝子組換え要らない!キャンペーン」代表の天笠啓祐さんをお呼びして講演会を開催します。是非、この機会にもう一度遺伝子組換え作物・食品のことを考えてみませんか?皆様のご来場をお待ちしています!

時 : 2004年9月10日(金曜日) 10時~(約2時間を予定)

場所 : やまと郡山城ホール レセプションホール

大和郡山市北郡山町211-3 (近鉄郡山駅から徒歩7分 JR 郡山駅から徒歩15分)

参加費 : 300円 (託児付きはプラス100円)

お問い合わせ先 : コープ自然派奈良 電話 0744-22-1733 ファックス 0744-22-1784





# 平和

## ピースリレー in なら

### プレ企画「イラクで今何が起きているか」フォトジャーナリスト 森住卓氏

季節はずれの大型台風が来襲する6月21日、やまと郡山城ホールにフォトジャーナリスト森住卓氏をお迎えして「イラクで今何が起きているか」と題した講演会が開催されました。これはピースリレー in なら実行委員会が6月26日に京都から入るピースリレーのプレ企画として企画され、雨の中86名の参加がありました。



森住さんは世界各地に残る核兵器の影響をカメラ片手に追いつづけておられます。セミパラチンスクに残る被爆の後遺症、現在のイラクの状況や子供たちのおかれた環境、人質事件に巻き込まれた高遠菜穂子さんが現地で行っていたこどもたちの支援活動、1991年以降の湾岸戦争で米英によって使われた劣化ウラン弾の影響など、多数の写真を使ってお話されました。

湾岸戦争時に米英によって使用された劣化ウラン弾の被害はフセイン政権下、国際社会に出ることは少なかったのですが、バスラで88年に34人のガン死亡者が2001年には608人に上ることが現地の研究者の報告にあり、今回のイラク侵攻ではさらに大量の劣化ウラン弾が使用され、今後の影響がどこまで拡大するか心配されます。水頭症や無脳症で生まれた新生児の写真には思わず目を背けたくりますが、現地の医師から「この子の命は30分しかないけれど、ぜひ写真を取ってほしい。社会に伝えられることでこの子が生まれてきた価値はある」との言葉でシャッターを切りつづけるとのこと。戦争はいつの時代も一番弱い立場にある子どもに被害のしわ寄せがいくことを実感する90分でした。今年度のピースアクションのテーマは「今、平和について考えたい！行動したい！」です。

森住さんのホームページをぜひ覗いてください。

<http://www.morizumi-pj.com>



核の現実と真実を伝える報道写真ドキュメンタリー(第二編) 岩波書店

#### 核に触まれる地球



核兵器の危険と真実を伝える報道写真ドキュメンタリー(第二編) 岩波書店

#### 書籍紹介

「私たちはいま、イラクにいます」講談社  
「核に触まれる地球」岩波書店



#### 反核・平和の集い

「アフガニスタン民衆とともに」奈良YMCA主催

2004年8月8日(日)14:00~16:00

奈良市立中央公民館5階ホール

講師 ペシャワール会医師 中村哲氏

パキスタン・アフガニスタンで医療活動及び水源確保事業に20年間取り組んでおられます。(参加費無料)

お問い合わせは

(財)奈良YMCA 電話0742-45-5920

担当 藤井さんまで

## 消費者課題

# 消費者基本法(改正消費者保護基本法)が成立!

今通常国会(5月)で、消費者基本法が可決され成立しました。今回の改正でのポイントは、

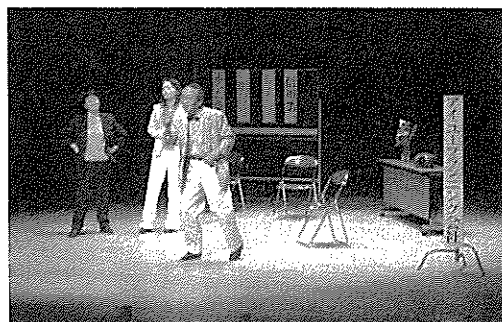
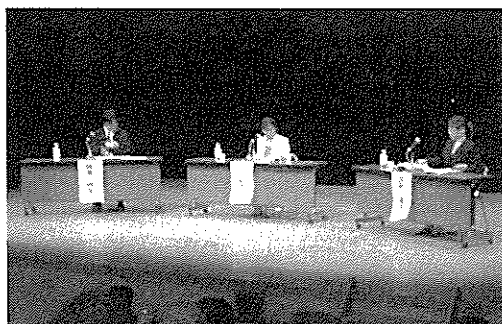
1. 名称を「消費者基本法」に改めるとともに、安全・選択・消費者教育等に関する「消費者の権利」を法の目的や基本理念へ明記。
2. 行政・事業者・消費者の責務・役割の見直し、基本計画に関する規定を新設。
3. 苦情処理・紛争解決の促進、国の推進体制の強化、国民生活センターの役割の見直し

等の点について、全国消団連の「消費者保護基本法改正試案」で提言した消費者の主張が大きく反映されたものになっていることが特徴になっています。公益通報者保護法案については、政府案が今国会に上程され、衆議院では賛成多数で可決。合わせて、9項目の付帯決議が採択されました。

## 消費者フォーラム

5月25日(火)奈良市ならまちセンター小ホールにおいて、奈良県・奈良弁護士会・奈良金融広報委員会主催で消費者フォーラムが開催された。県連及び地域生協その他各種団体及び一般消費者多数が参加しました。

基調講演では「新しい法律の考え方と消費者の役割」と題して、京都産業大学大学院教授坂東俊矢氏が講演。消費者被害が年々増加している現状を説明し、「消費者基本法」(5月26日今国会で成立)が制定されることなどについて講演を行いました。「基本法」との関連では、今後消費者は保護されるのではなく、自立する主体としての「消費者の権利」が掲げられた点が特徴的と説明。消費者は安全な商品・サービスを選び、きちんとした説明をしてくれる企業を選ぶ権利があります。企業は必要な情報を提供する責任があります。また、消費者が問題を個人で解決するのは難しい、「皆さんは地域社会の問題として考えることができますか」と締めくくられました。



引き続き、トーク「あなたも狙われている? 悪徳商法にご用心」をテーマに司会に坂東氏、パネリストに消費生活相談員山口ヒサ子氏、弁護士三村栄子氏を交えて行われた。悪徳商法のターゲットは、学生・主婦・高齢者が多く、心のすきや弱みに付け込んでくることや、巧みなセールストークで契約させることが多いと話されました。その後、弁護士を中心に結成された「とんぼの会」による迫真の演技による劇が講演され、笑いの中にも色々な場面で風刺が込められた内容で、参加者への消費者被害の実態について分かりやすく伝えられました。劇を通じたメッセージとして、「契約内容を理解すること」「おかしいと気付くこと」「消費者が横の繋がりを持つこと」が大切であると啓発されました。

# 消費者被害急増

平成15年3186件(4月~1月)前年の約4倍の発生件数に

## 「ある日突然、督促状が届いたら あなたは大丈夫？」

- ある日、我が家に督促状が届いた！（消印：東京）
  - ・名目は、ネット使用料未払い分の請求（納金期限は届いた日の翌日だった）
- 「とにかく、詳しく聞かなければ」
  - ・記載電話番号にすぐに連絡してしまった（家人が有料サイト使用と考えた）
  - ・携帯電話の番号が記載されていた

注意！  
まず冷静に

## 連絡を入れること＝支払いの意志の判断材料＝ここから始まる！

### □ 以下やり取りの経緯

・相手が出た（対応は女性）：法律用語を巧みに使い、以下の趣旨の説明があった。

——「××通信から380日分の通信料未払い分の取り立て請求依頼があった」「代行して請求業務を行っている」等の対応であった。

「いったいいくら払えばよいのか？」

——「請求額38万円 期限（翌日）までに支払いなければ、財産給与の差し押さえ、一年以下の懲役または100万円以下の罰金手続きに」

「くわしい内容を知りたい、書類を送ってほしい」

——「お金が振込みされた時点で折り返し書類送る」

「じゃあ、銀行に行きます」

——「すぐ行けますか？どれぐらいかかりますか？」

「1時間ぐらいかかる、振込先を教えてください」

——「振込先は銀行に着いた時点で連絡ほしい、その際お知らせします」「念のために奥さんの携帯の番号を教えてください」（自分の携帯番号を教える）

- ・心配になり、主人に連絡。主人から「詐欺事件が横行、絶対に払うなと言われた」その後、すぐに警察にも相談、内容及び相手方電話番号を伝えると「電話はプライベート式携帯で、住所も多分実在しないですよ」と言われ、支払いは絶対にしないよう警告があった。
- ・1時間後に相手方より「銀行にまだ着いていないか？」の確認の電話が入る。この時点で、警察に相談済を伝えた。「払う意思がないのであれば、差し押さえる」と言ったが、身に覚えがないのでそれで結構ですとこたえると「執行します」と言って切れた。（捨てセリフ的）
- ・銀行閉店前に相手方より再度電話が入る。（今度は男性の声）別のものが出ると声を確認している気配があり、出た者が本人でないとわかると電話は切れた。以降、電話もなく、もちろん差し押さえらしき動きも無かった。ただ、怖いので掲載連絡先の番号をすべて受信拒否にした。

### 最終督促通達書（督促状）

この度ご通知いたしましたのは、貴方が抱えております通信料金の未納金が債権発限いたしました。これにともないまして当社で債権譲渡を承りました。このまま現状放置されますと裁判所の許可の下、下記の手続きに踏み切らせていただきます。

1. 財産、給料差し押さえ手続き。
  2. 一年以下の懲役または100万円以下の罰金。
- 急速にご連絡いただけますようお願いいたします。

この通知は最終通告になります。

最終受付期限 平成16年5月21日（金）

管理番号 LH XX-XXXX

担当者直通

XXXXXXXX-XXXX

XXXXXXXX-XXXX

XXXXXXXX-XXXX

XXXXXXXX-XXXX

XXXXXXXX-XXXX

営業時間 平日 9:00~17:00

土曜 10:00~15:00

休日 日、祝

(株) XX債権管理センター

〒150-0001

東京都港区虎ノ門XX-XX-XX

慌てず、冷静に 判断に困ったときは信頼のおける人にまず相談を！

# 広がる協同・くらしの輪

## 大学部会開催（6月度）

6月5日奈良女子大生協食堂にて開催。県立大・教育大・樟蔭女子大・女子大の学生と地域センター及び事務局含め約15名が参加。四半期の振り返り、県連からは県連総会及びピースリレーへの参加呼びかけ、7月「共生」への情報発信等を提案した。各大学生協別には独自取組みの状況について報告があり、交流を行った。

## 近畿府県連協議会

6月14日持ち回り開催により、今期和歌山県で開催され、近畿2府5県（福井県含む）連合会役員・事務局の12人が出席した。主な議題として、9月近畿地区行政合同会議の内容について、京都近畿農政局との懇談会のまとめについて報告があり、意見交換を行った。次回は福井県にて開催予定。

## ピースリレー in なら 実行委員会

今年よりわかくさの会、コープ自然派奈良、ならコープ、平和の会、県連で実行委員会を編成し、ピースリレーのほか、様々な行事が企画され、取組まれました。

- 1) プレ企画「イラクで今何が起きているか」講演（9ページ掲載）
- 2) ピースリレー in なら（6月26日・30日県内行進）  
[6月26日(土)] 京都行進との引継ぎが般若寺で行われ、7



6名の参加で奈良県のピースリレーがスタートしました。県庁からJR奈良駅と通り、三条通で市民にアピール。近鉄奈良駅前では戦争や核兵器に対するシール投票を実施、約150人の市民に協力を頂きました。結果について猿沢池での終結集会で報告、行進通じて多くの市民へアピールすることが出来ました。大学生協から県立大の学生も参加、わかくさの会の皆さんは冷たいお茶の接待を行いました。暑い中、皆さんご苦労様でした。

[6月30日(水)] 王寺三郷行進に約60名、大阪引継ぎ約30名が参加。晴天、気温上昇で暑い中、王寺、三郷各役場ではお茶の接待もいただき、町長メッセージとカンパを頂きました。また、終結集会でならコープの3エリアやコープ自然派奈良で取組まれた企画の報告を各代表からいただき、柏原市の大和川河川敷で大阪へ引継ぎを行いました。

- 3) 期間中のピースアクション 8会場で開催され、コープ自然派奈良ではコープみみなしでわかくさの会の被爆体験を聞く会を開催、ならコープでは奈良教育大学体育館での子ども企画、その他店でのすいとんの試食や高校生によるピースコンサートが催されました。

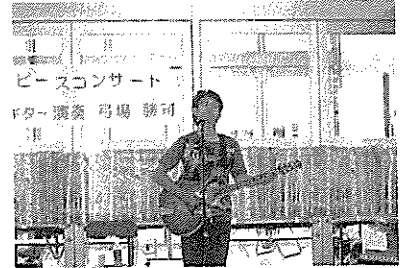


ならコープ

北エリア



中エリア



南エリア

## 日本生活協同組合連合会（日生協）総会が開催されました

6月17・18日の両日、東京・品川ホテルパシフィック東京にて日生協通常総会が開催された。県連関連では、瀧川（日生協）、仲宗根（県連）、辻・森・小川・大藪・清水（ならコープ）が参加した。

主な議題として 2003年度活動報告・事業報告、決算報告・剰余金処分案及び第9次全国中期計画決定の件と2004年度活動方針・事業計画等について報告があった。冒頭、小倉会長よりコープこうべの職員不正事件に関しておわびとともに日生協理事会での進退伺いを打診、継続して会長を務める旨、報告があった。

## 公正取引委員会懇談会について

6月7日奈良県食品・生活相談センターにて標記の懇談会が開催され、消費生活研究会（1）、消費生活ネットワーク（3）、生協連（辻、清水、仲宗根）等3団体計7名が出席、公正取引委員会からは、事務総局近畿中国四国事務所より3名が対応。公正取引委員会の最近の活動状況について、最近の排除命令等の概要についての報告の後、懇談に入り意見交換を行いました。

## 経営構造対策推進部会について

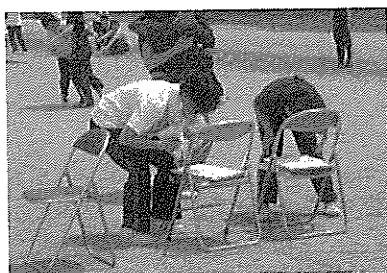
6月23日奈良県経営構造対策部会（委員委嘱増本）が曾爾村にて開催され、合わせて経営構造対策事業として、遊休地解消と雇用確保を目的に助成を行った曾爾クラインガルテン「年間滞在型自給自足施設」の（平成15年4月開設）視察を行った。視察では、役場職員の様子が報告があり、村の活性化という点では、過疎化と雇用先の不足が現状の問題点としてあり、観光収入に頼る方向で受入施設の確保が課題としてあるとのことでした。

## つながり祭について

5月16日大雨の中「つながり祭」（障害者交流）が、県障害者協議会主催により教育大附属小学校グラウンドで開催され、福祉作業所その他58団体が参加。県連からは、団体交流ととまと普及を目的に「治道とまと」の販売ブースを開設。販売では、教育大生協と県立大生協の学生約10名が販売支援に合流、雨に濡れながら、とまとの特徴をPR、午前中で完売となった。

## NPO「奈良の食文化研究会」通常総会について

6月6日奈良市男女共同参画センターにて年度総会が開催された。県連理事 瀧川ならコープ理事長が当会副理事長として参加いただいている。03年度活動及び事業報告が行われ、04年度事業計画について確認、審議採択を持って議案がすべて採択された。



5月大学生協ミニスポーツ大会



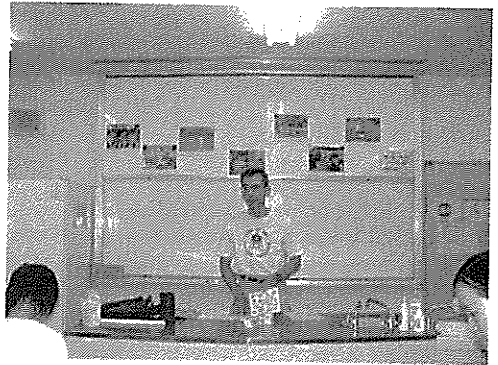
NPO「奈良の食文化研究会」総会



# つながる連帯・友好の輪

## コープ自然派奈良

新年度がスタートし、コープ自然派奈良も3年目を迎えました。今まで以上に組合員活動の企画の充実を図り、組合員どうしの交流とともに、生産者との交流も盛んに行っていきたいと考えています。6月には兵庫の牛肉加工の生産者を招き、講習と試食の「プチ・ミートミーティング」を生駒で開催しました。



BSE問題が報道される中、安全で安心できる牛肉が提供されるまでの対策や、苦勞を直接聞くことで、そのありがたさを実感しました。また、そのあとは、おいしいお肉をはじめ、自然派取り扱いの食材を使ったお昼ご飯をみんなで楽しみました。参加した組合員さんからも「牛肉は普段あまり食べないけどおいしかった。」「牛の生育状況がわかって良かった。」「本当に感謝して食べようと思った。」といった感想を頂きました。消費者である組合員と生産者をつなぐお手伝いができるのは私たちにとって大きな喜びです。今後も、産地交流を奈良県内とその近郊で計画しています。(中村恭子 通信委員)

## 奈良高専生協

奈良高専生協では、去る5月20日に総会を行い、組合員と共に進めるお店作りを軸とした2004年度活動方針を採択し、新役員を選出しました。そして新理事会の互選で、

- ・理事長 木村 倫幸 (一般教科教員) 再任
- ・専務理事 大谷 真弘 (電気工学科教員) 選任

・業務担当理事 林 伸幸 (生協職員) 新任 を選出しました。新しい理事会、組合員、生協職員、そして生協学生会が一緒になって、学校を面白くする生協作りを進めていきたいと考えています。また、2月に設立された石川高専生協に続き、全国の高専に生協の輪を広げる役割も発揮していきたいと考えています。今後とも奈良県生協連に集うみなさんのご協力とご指導をよろしくお願いいたします。(林伸幸 通信委員)

## 大阪樟蔭女子大生協

5月23日に行われたスターティングフェスティバルというチャリティイベントでエイズに関するブースを出展。エイズに関する基礎知識、事例、性感染症について、エイズの患者さんを受け入れてくれるホスピスについての4つの班にわかれてそれぞれ調査しました。実際、エイズに関する知識は少しはありましたが、今回調べたことで新しく得た知識もあり、さらに認識が深まりました。当日お越しいただいた方々には、「わかりやすくてよかった」という声や「若い人たちがこういうのをやるのはとてもいいと思う」という感想を頂きました。今回ブース出展通じて、エイズのことを知ってるようで知らないんだなと思いました。また、調べたことや学んだことをもっといろいろな人たちに伝えていきたいと思いました。(福澤有紀 通信委員)

## 奈良教育大生協

私たち奈良教育大学生協の活動として、一番力を入れているのは新入生歓迎企画です。大きく分けて6つの事をやっています。まず、“受験宿泊なんでも相談会”です。これは、その名のとおり、生協が斡旋していて、受験生が泊まってそうなホテルのロビーに特設会場をもうけ、受験に対する不安を少しでも解消してあげよう！という企画です。次に、“入学手続きなんでも相談会”です。これもその名のとおり、入学手続きに来た新入生に、大学生活（部活・寮・一人暮らしetc...）についての相談を受けよう☆という企画です。ここで、4月に行う新歓の案内もします。3つ目に、“お料理講習会”です。これは、入学式をみんなで4日間行っている企画で、一人暮らしを始める学生へお手軽料理やちょっとした豆知識を伝授してしまおう★また、友達作りの場にしてもらおう★という企画です。4つ目に、“さくらハイク”です。この企画は入学式の前日に行っており、入学式前の不安を解消してもらおう！とか、先輩や他のコースの人と仲良くなろう！！とかいうことを目的でやりました。班に分かれて奈良の名所を回ったり、ゲームをしたりコース（専修）別相談会を設けて多くの人と交流を深めたり、とにかく楽しんでもらおう♪という企画です。5つ目に、“受講登録なんでも相談会”です。時間割が無く、自分で履修登録をしなくてはならないので、その方法を教えたり、それ以外でも大学についての相談を受けたりする企画です。最後に、今年から始まった“奈良教育大学探検隊”です。山の上に建っていて、構造が難しい奈教内を案内し、講義棟への便利な行き方や利用しやすい場所などを教えながら歩いていく企画です。奈教七不思議の説明が、新入生にとてもうけていました。

こんなふうに、同じような内容だったり、他大学もやっているような事しかやっていますが、新しく入ってくる学生のために頑張って活動しています。新学期だけでなく、ここに書ききれない活動はまだあります。興味をもたれた方は、ぜひ、奈教を訪れてみてください。（竹中友枝 通信委員）

## 労済生協

奈良労済（全労済近畿奈良県本部）2004年度地区集会を開催

6月7日から11日にかけて県下3会場にて7月29日開催の第28回通常総代会に向けて、地区集会並びに地区推進会第4回総会を開催し、2003年度の活動報告並びに2004年度の活動計画について討議をいただきました。2003年度の活動については、組合員の視点に立ち多様化した顧客のニーズに促した活動や組合員サービスの充実、組合員の生涯にわたる保障の確保による安心の実現に向け、「生活保障設計運動」の展開と「離・退職者」等の活動を地区推進会と連携しながら事業のさらなる拡大をめざして積極的な取組みを行いました。また、2003年10月には1961年の創立以来、共済事業や社会貢献活動の取組みが評価され、消費生活協同組合等に対する「厚生労働大臣表彰」を受賞いたしました。これまでの県生協連や組合員等関係各位の積極的なご協力の賜物と深く感謝申し上げます。2004年度は、労済運動が誕生し、相互扶助の助け合いとして火災共済が発足して50周年を迎えるとともに「阪神・淡路大震災」から10年という節目の年度であることから、「火災共済」・「自然災害共済」を最重点と位置付け、労済運動の原点を意識した活動を展開し、「マイカー共済」・「こくみん共済」とともに重点共済として更なる拡大をめざすことを確認いただきました。今後とも、全労済運動と事業へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。（中川修三 通信員）

## 県連日誌

- 4月 9日 日生協総会代議員会議  
18日 アースデー in なら
- 5月 8日 大学部会ミニスポーツ大会  
13日 行政協議会・県連理事会  
16日 つながり祭  
25日 県消費者フォーラム  
30日 奈良市リサイクルフェスタ
- 6月 5日 大学部会  
6日 NPO食文化研究会総会  
7日 公正取引委員会懇談会  
14日 近畿府県連協議会（和歌山）  
19日 奈良県連第15期通常総会  
23日 奈良県経営構造対策部会
- 26・30日 ピースリレー in なら（平和行進）

## お知らせ

- 奈良県労働者共済生協通常総会  
と き 7月29日(木) 11:00～  
ばしょ 春日野荘
- 第19回 平和の集い  
と き 8月8日(日) 14:00～  
ばしょ 奈良市立中央公民館5階ホール  
講演者 中村 哲氏(医師)  
テーマ 「アフガニスタン民衆とともに」  
主 催 奈良YMCA  
毎年「反核・平和の集い」を開催しています。
- 近畿地区生協・行政合同会議  
と き 9月13日(月) 13:30～  
ばしょ 琵琶湖ホテル

### 会長賞募集

会員生協の中で、環境・福祉・文化活動を活発に行っているサークルを生協大会で表彰します。活動の内容を原稿用紙2枚程度にまとめて、県連事務局までお送り下さい。

- \* 生協大会 10月30日(土)
- \* 環境・福祉・文化活動など 5団体
- \* 副賞 2万円 締め切り 9月25日(土)

### 編集後記

「日本人はなぜ怒らないんだろう？」イラクの子どもたちは日本の子どもより幸せかもしれない、人殺しはしないから」（佐世保の小6女児殺傷事件の話題で）。国際関係で今の日本の選択に大きな揺らぎがあることに「考え方のよりどころは国連憲章と憲法、日本人の良心を忘れてはいけない」これはフォトジャーナリストの森住さんが講演後におっしゃった言葉。勿体ないから皆さんにお裾分け。私たちは評論家になってしまいやすいですが、現場からの声は重みがあります。もっとお話聞きたかったですね。（迪）

三月末から決算と法人税納税実務にはじまり、県連総会、ピースリレー、機関誌「共生」発行、県連理事会、協同組合デー等の各準備実務と開催など、昨年九月、引継ぎ以降一気に未体験ゾーンに突入、過去の資料を引っ張り出したり、関連部局に聞きに行ったりと、てんでこ舞いの第一四半期になりました。不手際は多々あったかなあ？ 何とか山を超え、谷を越えと言う感じで進めてきました。いろいろとお力添えいただいた皆さんには、心より感謝します。あと山を二つ三つ超えなると県連活動の次の展開が見えてこないようです。（正）

奈良県生活協同組合連合会

〒630-8136 奈良市恋の窪1丁目2-2 ならコープ気付  
TEL 0742-34-3535 FAX 0742-34-0043